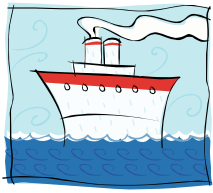


ナマズの知恵袋

平成24年(2012年)12月1日
編集・発行 滋賀県立図書館



調べよう！国際交流と滋賀県

2013年は、滋賀県と中国湖南省が友好県省締結をして30周年の年です。
人やモノ、情報が国を越えて行き来する現代。外国との友好関係は、今後ますます重要になることでしょう。今回は、国際交流について考える本を紹介します！

歴史をひもとくと・・・

昔、日本と外国を行き来したのは、どんな人だった？



■『対外関係史辞典』田中健夫編 吉川弘文館 2009年 [R-2101-夕]

『国史大辞典』から、対外関係史に関する約2000項目を再録・追加。邪馬台国の時代から幕末までの日本と諸外国との関係に関する歴史を、人名、事項名などから調べられます。

■『シルクロード往来人物辞典』東大寺教学部編 昭和堂 2002年 [R-2820-ト]

古代、シルクロードを通してインド・中国・朝鮮・日本の間を行き来し、主に仏教文化の伝来に貢献した僧や使節、2,135名を採録。9世紀に唐に渡った叡山の僧・円仁や、近江に居住していたとみられる唐僧・湛誉(たんよ)も取り上げられています。

■『江戸時代来日外国人人名事典』岩下哲典編 日外アソシエーツ 1989年 [R-2803-エ]

鉄砲伝来(1542年)から明治維新(1868年)までに来日した外国人540名を来日年順に配列。琉球王国の出身者も含まれます。①「鎖国」以前、②「鎖国」以後、③開国期に分け、各時期の外国人との交流史がわかるようになっています。

■『海を越えた日本人名事典』富田仁編集 日外アソシエーツ 2005年 [R-2810-ト]

16世紀(1551年)から1906年までに欧米諸国に渡航した日本人2,102名を収録。各人物の渡航前後の経歴や、渡航の動機・目的、渡航中の行動等をまとめています。付録には、年別・国別の渡航者名一覧があります。また、『事典日本人の見た外国』富田仁編 日外アソシエーツ 2008年 [R-2101-ト]には、江戸時代から1945年までに日本人が著した海外見聞記・案内書の情報が集められており、併せて読むと便利です。

江戸時代に、アフリカから来日した外国人がいた？

1579年に来日した、モザンビーク生まれといわれる「彌介(やすけ)」。織田信長の直臣となり、本能寺の変にも遭遇しました。明智光秀に捕らわれたものの、すぐに解放。その後の消息は分かっていません。(『江戸時代来日外国人人名事典』より)

近江国の国際交流は？～朝鮮通信使に関する本～

野洲から中山道を琵琶湖側に外れ、八幡、安土、彦根へと続く道は「朝鮮人街道」と呼ばれています。この道は江戸時代、朝鮮通信使が江戸参府の際に通った道です。街道沿いの村々は、使節を盛大にもてなしました。その当時のことを知るには、こんな本があります。

■『「朝鮮人街道」をゆく：彦根東高校新聞部による消えた道探し』

門脇正人 サンライズ印刷出版部 1995年 [S-6800-95]

■『朝鮮人街道』能登川町立博物館 2000年 [S-6800-00]

■『八幡山の宴：近江八幡と朝鮮通信使』近江八幡市立資料館 2002年 [SB-2541-02]

■『雨森芳洲と朝鮮通信使』高月町立観音の里歴史民俗資料館 2009年 [SB-2500-09]

■『朝鮮通信使の足跡』仲尾宏//著 明石書店 2011年 [S-2500-11]

所蔵資料より



「江州膳所領往還図」本多康慶作成

膳所藩 1710年 [1-M011-17]

(県立図書館蔵)

朝鮮通信使の来朝を翌年に控え、膳所藩が領内の街道を修復・整備するために作成した絵図です。拡大図は[近江デジタル歴史街道](#)のページから見るができます。

知っていますか？姉妹（友好）都市～あなたのまちの国際交流～

姉妹（友好）都市とは・・・

『新自治用語辞典』（新自治用語辞典編集会編 ぎょうせい 2012年）によると、「都市が他の都市との間で特別な親善関係を持つために結ぶ都市提携の一形態」とあります。姉妹（友好）都市についての正確な定義はありませんが、海外の自治体との交流を支援している財団法人自治体国際化協会では、次の要件全てを満たす場合を「姉妹（友好）自治体」として扱っています。

(1) 両首長による提携書があること (2) 交流分野が特定のものに限定されていないこと

(3) 交流するに当たって、何らかの予算措置が必要になるものと考えられることから、議会の承認を得ていること

ちなみに、戦後初めて姉妹都市となったのは昭和30年(1955年)長崎市とアメリカのミネソタ州セントポール市でした。

■『全国市町村要覧 平成23年版』市町村要覧編集委員会編 第一法規 2011年 [R-3180-七]

巻末:参考資料に一覧が掲載されています。提携都市名、提携年月日などを調べることができます。

最新の情報は、財団法人自治体国際化協会のHP(<http://www.clair.or.jp/index.html>)で確認できます。このHPでは、統計や交流事例、日本の都市との提携を希望する海外の自治体の情報なども入手することができます。

滋賀県の姉妹友好州省は、アメリカのミシガン州(昭和43年(1968年)提携)、ブラジルのリオ・グランデ・ド・スール州(昭和55年(1980年)提携)、中国の湖南省(昭和58年(1983年)提携)です。いずれも、ミシガン湖、バトス湖、洞庭湖と大きな湖をもつことが特徴です。

湖南省について調べてみよう

■『データブックオブ・ザ・ワールド』二宮書店 2012年[R-3020-テ]

統計資料編と国別編の2部構成になっており、各国の面積・人口・産業の基本項目をはじめ、国連加盟年や日本との輸出入の額、識字率やインターネット普及率などもわかります。

中国湖南省について、調べてみると省都は長沙、面積は21.2万km²、人口は6,570万人、米の収穫量は2,506万トンで全国1位であることがわかります。

■『中国を知る本』全3巻 日外アソシエーツ 2008年 [R-3022-ニ]

政治・経済、歴史、文化の3巻からなる読書案内。概説書や入手しやすい図書を中心に紹介されています。第1巻政治・経済に湖南省に関する図書が紹介されています。この本でも紹介されている『中国名勝旧跡事典』全5巻(中国国家文物事業管理局編 ペリカン社)や『中国の歴史散歩』全4巻(山口修[ほか]編 山川出版社)は、各省ごとに有名な景勝地や文化遺跡などを調べることができます。

■『中国歴史名勝大図典』上・下巻 瀧本弘之編著 遊子館 2002年 [R-2922-ク]

中国の歴史的な名勝古蹟を、当時における図像から選び採録されています。湖南省については、桃源・岳陽楼・洞庭湖などが選ばれています。



中国・湖南図書館との交流

県立図書館では、1983年から中国湖南図書館と資料交換を行っています。参考資料室には中国語の図書が、2階雑誌コーナーには中国語雑誌が並んでいます。

専門的な雑誌だけでなく、ファッションや映画などの雑誌もあります。どうぞご利用ください。

